

「夢をあきらめない！！」

道徳 社会 保健体育

- ・実施日 令和元年11月28日（木）
- ・実施校 墨田区立 第三寺島小学校 全校
- ・講師 古畑篤郎氏とアルケア(株)の方
- ・内容 パラスリートによる講演と実技体験



【講演】

- ① 自己紹介 ～障害とパラスポーツについて～
- ② パラリンピック体験談 ロンドン・リオデジャネイロ
- ③ 障害や挫折を乗り越え、夢を実現

【実技体験】

- ④ 実技体験 競技用車いす（レーサー）、障害者のサポートの仕方



【生徒の感想文から】

- ・本日は車いす陸上のことについておしえて下さりありがとうございます。私はくるま椅子にのるとき、せいざをしてのるのにびっくりしました。他にもビデオをみてあんなに速く走れるのだと思いみていました。来年の東京パラリンピックで金メダルをとってください。おうえんしています。(3年生)
- ・古畑さんが言っていた「できないことを数えるよりもできることを数えよう。」ということがわかりました。できなくても、がんばればぜったいできるようになるということがわかりました。なので、わたしはなんでもすぐにあきらめない子になって、ゆめをおいかけてつづきたいです。(3年生)
- ・今回はいそがしい中、三寺小に来てくれてありがとうございます。もし、駅などで困っていそうな車いすの人を見かけたら、「手伝いましょうか？」など声をかけてあげたいとおもいました。(4年生)
- ・今日は大事なお話ありがとうございました。パラリンピアンがくと聞いてワクワクしていました。古畑選手の過去が大変だったけど、一つの出会いでそこから努力して今の立ち位置にいてすごいと思いました。「できないことを数えるよりもできることを数える。」それを大事にしてがんばります。(5年生)
- ・銅メダルが「カラカラ」鳴ることを初めて知りました。裏に点字がかいてあってすごいなと思いました。また来てください。(6年生)
- ・先日は貴重なお話をしてくださり、ありがとうございます。車いすの生活は大変だと思いますが、前輪を上げてウィリーみたいに段差などを超えていて「すごいなあ」と思いました。実際にレーサーで走ってくれた時は見入ってしまいました。来年の東京パラリンピックに出場して、メダルをとれるようにこれからもがんばってください。本当にありがとうございました。(6年生)

【先生のコメント】・古畑選手が夢をあきらめずに努力してきたことが、子どもたちの心に響き、それぞれの学年の発達段階に応じて、今後の生き方に良い影響を与えたと思います。1年～6年すべての学年に合う内容でした。先生方からも「よかった」ととても好評でした。ありがとうございました。